

令和7年度全国学力・学習状況調査の結果の分析と考察

今年4月14日～17日、小学6年と中学3年を対象として、国語、算数・数学、理科の3教科で、全国学力・学習状況調査（全国学力テスト）が実施され、小学校・中学校ともに7月14日（正答率・IRTバンド分布などの全国平均）、7月31日（全国データに基づく分析結果）、9月30日（都道府県・指定都市別データ）の3回に分けて文部科学省からその結果が公表されました。

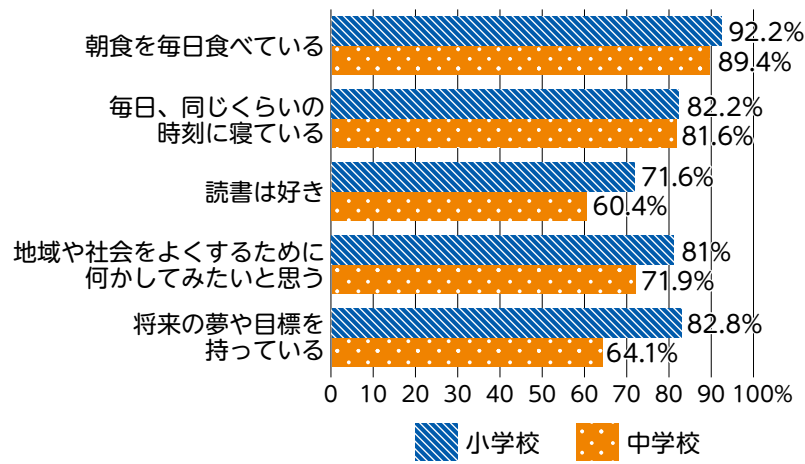
播磨町教育委員会としましても、結果の公表を受けて、播磨町の児童生徒の結果を分析しましたのでお知らせします。

なお、この調査によって測定できる学力は、特定の一部分でしかありません。

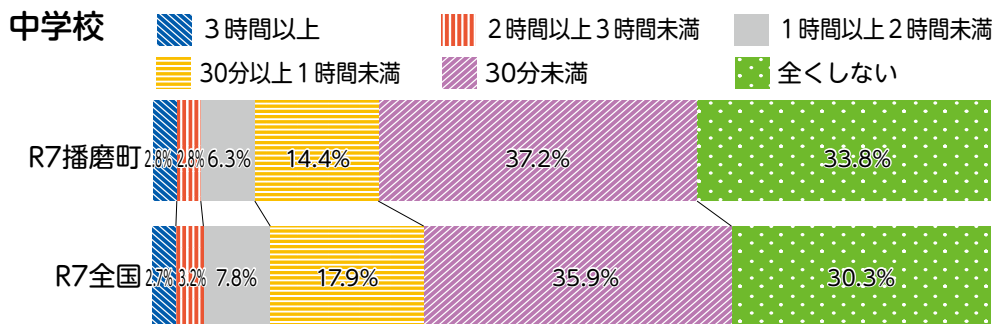
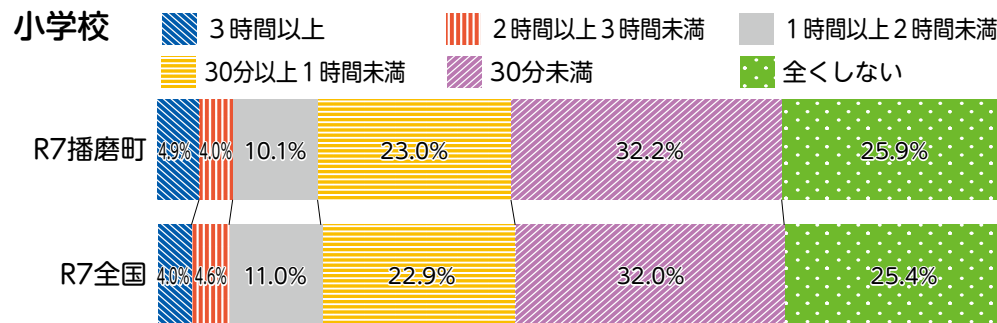
☎地域学校教育課 ☎079-435-0545

生活面

子どもたちの学びや成長は、生活習慣や気持ちの持ち方に支えられています。朝ご飯を食べることは一日の元気の源になり、決まった時間に起きたり寝たりする生活リズムは心と体を整えてくれます。また、本に親しむことは言葉の力や想像力を育み、学びの幅を広げます。そして「こんな夢を持っている」「地域に役立ちたい」という気持ちは、努力する力や人とのつながりを大切にする心につながります。こうした日常の意識の積み重ねが、子どもたちの大きな成長につながると考えられます。



Q 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く）



※無回答の児童・生徒の割合はグラフに反映していません。
(文部科学省提供資料より)

タブレット端末を活用した授業は全国的に定着し、家庭での学習の方法も変わってきています。タブレットを使った学習が広がる一方で、動画視聴やゲームなど、さまざまなメディアとの付き合い方も大切になってきました。そこで注目されているのが「メディアコントロール」です。

これは、学習や遊び、休養などの時間のバランスを考え、メディアの利用を適切に調整することを指します。ぜひ家庭でも学習をする際のルール等も含め、家庭での過ごし方について、お子さんと一緒に話し合い、健全な生活につながる工夫を考えてください。

まとめ

今回の調査結果を踏まえ、学校では、学力向上に向けた取組を進めております。

ご家庭におかれましても、播磨町教育委員会が学校を通して配布しております「子どもたちのかがやく未来のために―家庭でできること―」を参考に、規則正しい生活習慣や、読書を含めた学習習慣の確立を支えて頂きたいと思っております。そして、地域や身の回りの人、自分自身を大切にできる自尊感情を育んでください。また、タブレット端末を活用した学習が広がる中では、学習・遊び・休養の時間のバランスについても、お子さまと一緒に話し合い、工夫して頂きたいと思っております。教育委員会としましても、学校・家庭・地域が手を携え、子どもたちが未来を力強く生き抜く力を身に付けられるよう、しっかりと支援してまいります。



学習面

調査結果 小中学校ともに、全国平均と同程度

【小学校・国語】

△時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気づくことができる

○事実と感想、意見などとの関係を、叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握することができる

△目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり、関連付けたりして伝え合う内容を検討することができる

△情報と情報との関係づけの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことについて課題がみられる

△目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる

【小学校・算数】

○平行四辺形の性質を基に、コンパスを用いた平行四辺形の作図については良好

△分母が異なる分数の加法の計算については良好

△表から条件に合う項目を選び出すことに課題がみられる

△資料から必要な情報を選び、数量の関係を表式に計算することについて課題がみられる

△数直線上で1の目盛りに着目し、

分数を単位分数のいくつ分として捉えることに課題がみられる

【小学校・理科】

○赤土と水を使った実験方法を正しく考え、表現する力は良好

○電磁石の強さと巻き数の関係についての理解は良好

△水の結露について、温度と状態変化の関係を概念的に理解する力に課題がみられる

△氷が解けて川や海に流れるしくみを、学習内容と関連付けて理解する力に課題がみられる



【中学校・国語】

○事象や行為を表す語彙の理解は良好

△相手の反応をふまえ、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫する力は良好

△根拠を明確にしなが、自分の考えを文章にまとめる力に課題がみられる

△読み手の立場に立つて、語句の用法、叙述の仕方などを確かめ、文章を整える力に課題がみられる

【中学校・数学】
○文字を使って数量を表す力は良好

○一次関数の変化の割合を基に、xの増加量に対するyの増加量を求めることについては良好

△「事柄が常に成り立つとは限らないこと」を説明する場面において、反例をあげることができるといって課題がみられる

△事象を数学的に解釈し、解決方法を数学的に説明する力に課題がみられる

△不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができるといって課題がみられる

【中学校・理科】

○電熱線が水を温める学習場面において、回路の電流・電圧と抵抗や熱量に関する知識及び技能の定着については良好

○化学変化に関する知識及び技能を活用して、化学変化を実験結果から分析し、原子や分子モデルで表す力は良好

△身の回りの事象から生じた疑問や問題を解決するための課題を設定する力に課題がみられる

△小腸の柔毛や肺胞、根毛の構造を比べ、共通性と多様性の見方を働かせながら比較し、多面的、総合的に分析して解釈する力に課題がみられる